

あたしたちの防災力

駒沢オリンピック公園



都立公園の多くは、発災時には避難場所や、救出・救助部隊のヘリコプターが離発着する広域防災拠点としての役割を果たします。

その中でも、区部・多摩地域において大きな被害が想定される地域に近接し、自衛隊をはじめとする救出・救助部隊のヘリポートやベースキャンプなどの活動スペースの確保が可能な大平公園が「大規模救出・救助活動拠点候補地」に指定されています。

これらの公園は、発災時に自衛隊、消防、警察等の広域支援・救助部隊が、被災者の救出及び救助活動を行う拠点として活用できるよう整備されています。

(公財)東京都公園協会は、東京都や地元区市等と連携し、これら防災上重要な役割をもつ公園の機能を十分発揮できるように日頃から防災対応力の向上に取り組んでいます。

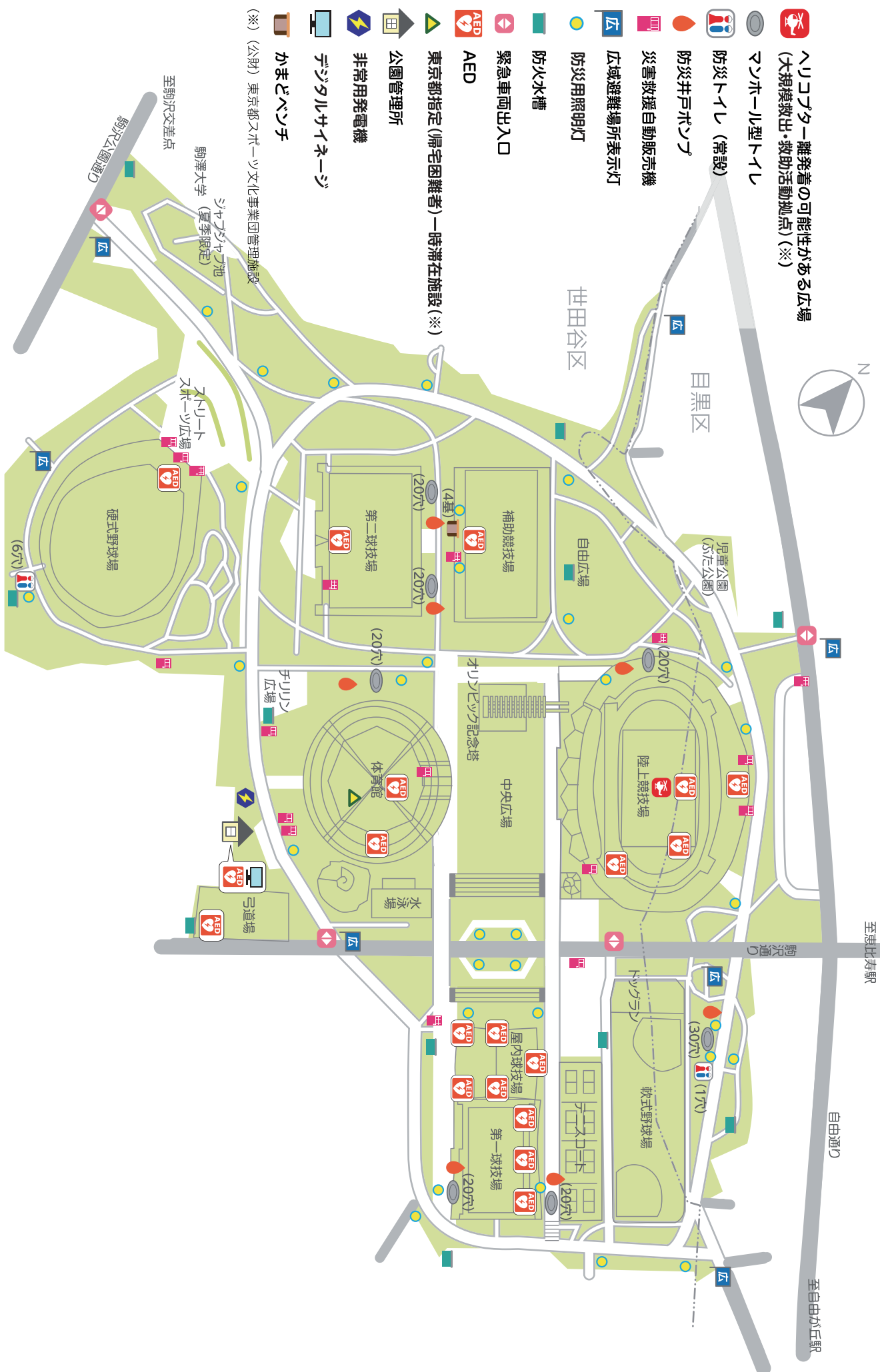


公益財団法人東京都公園協会



日常と災害時の双方で
役立つ公園として評価
されています。

駒沢オリンピック公園の防災施設マップ



わたしたちの防災力 発行日：令和4年3月（増刷） 駒沢オリンピック公園サービスセンター 〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1 ☎ 03-3421-6431
発行：公益財団法人 東京都公園協会 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイア9・10F ☎ 03-3232-3171



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ



ヘリコプター離発着の可能性がある
広場（大規模救出・救助活動拠点）

災害時には、マンホールの蓋を外してテントを設置することにより仮設トイレとして使用することが出来ます。

地下に便槽を持ち、災害時に給水や排水などのインフラが寸断された場合でも利用できるトイレです。



防災井戸ポンプ

災害救援自動販売機

非常用発電機
サージセンサーが震災対応をするために必要な電源を確保する設備です。

防火水槽

地中に埋められた水槽で、消防隊や消防団、地域の防災市民組織などが、消防水利として活用します。



緊急車出入口

AED

広域避難場所表示灯

● 防災用照明灯(ソーラー照明灯)

🍽️ かまどベンチ



東京都公園協会ホームページ「防災公園を知ろう」
URL : <https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/>

かまど ベンチ	マンホール型トイレ		防災トイレ (常設)		災害救援 自動販売機	AED
基	箇所数	穴数	箇所	穴数	箇所数	台数
4	7	150	2	7	16	19

駒沢オリンピック公園の 防災上の取り組み

災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。

大規模救出・救助活動拠点の確保

自衛隊などのヘリコプターの離発着場所やベースキャンプとなる大規模救出・救助活動拠点の確保は駒沢オリンピック公園の大きな役割の1つです。

大規模救出・救助活動拠点には、陸上競技場が指定されており、関係機関と連携を進めるとともに訓練を行っています。



災害時はヘリポートとなる陸上競技場



玉川警察署の災害救助合同訓練への参加

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

発災時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元区等との訓練を実施し地域との連携強化を図っています。



近隣町会（世田谷区）との防災訓練
（防災トイレ組立訓練）



近隣町会（目黒区）との防災訓練
（防災井戸ポンプ使用訓練）

トピックス

運動施設が果たす役割

普段は多くのスポーツ利用者や観客で賑わっていますが、災害時には、陸上競技場がヘリポートに、体育館が帰宅困難者の一時滞在施設になるなど、それぞれが重要な機能を合わせもっています。（写真は体育館）



園内案内看板

駒沢オリンピック公園内 48ヶ所にある案内看板に防災施設や避難場所などの場所が記されています。



防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。楽しみながら、防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



防災キャンプでの
非常食体験や
テントの設営



地元学校生徒の
職場体験学習で
の防災施設点検
や設営体験

震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

駒沢オリンピック公園では、発災に備え、防災無線・衛星携帯電話使用訓練や AED 訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練を実施しています。



危険個所の封鎖訓練



発災時に備えた
週1回の防災
無線通信訓練



夜間の訓練



災害対策備品

防災保管庫にとりまとめサービスセンターに備えています。

防災士などの有資格者の配置

災害時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習や AED 取り扱い講習の推進を図っています。



職員による防災設備紹介
防災士のほか、応急手当普及員、上級救
急救命技能認定者も在籍しています。

防災施設の定期点検

いざという時に、公園に有る様々な防災施設（設備）の機能を十分に発揮できるよう、定期的な園内の防災施設（設備）点検を実施しています。



防災トイレの点検



防災井戸の点検

知っていますか？ 「自助」「共助」「公助」

「自助」：災害時、自分自身や家族の身を守ること
「共助」：地域の人々など、人と人と共に助け合い、救護活動等を行うこと

「公助」：自治体や、警察・消防・自衛隊などの公的機関が災害支援活動を行うこと

ぼく、ともすけ。
ぼくの名前は、
共助からきているんだよ



防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園総合ハンドブック」を作成しています。

